

学校関係者評価委員 (敬称略)		
委員長	松永裕己	北九州市立大学 マネジメント研究科 教授・研究科長
副委員長	安部和則	北九州理容連盟 会長
委員	町田そのこ	北九州市立高等理容美容学校 卒業生

<p>評定の意味</p> <p>4：適切に対応している。課題の発見に積極的で、今後さらに向上させるための意欲がある。</p> <p>3：ほぼ適切に対応しているが課題があり、改善方策への一層の取組みが期待される。</p> <p>2：対応が十分ではなく、やや不適切で課題が多い。課題の抽出と改善方策へ取り組む必要がある。</p> <p>1：全く対応をしておらず不適切。学校の方針から見直す必要がある。</p>

基準1. 教育理念・目標・育成人材像				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
3.7	松永裕己	4	<p>特色を持った理念が設定されており、それを実現するための具体的な取り組みがなされていることは評価できる。一方で、記述の仕方について不明確な点も見られるため、より明確にわかりやすくすることが望まれる。具体的には以下の点である。</p> <p>p.1の重点目標は「目標」ではなく施策になっているのではないかと。目標と達成のための施策を区分した方が良い。</p> <p>p.2の大項目総括は、「実施したことの評価や達成度」を記述すべきでは？</p> <p>p.3の1-1-1のイ。かっこいい生活を送るのは学生？だとしたら、記述の仕方として、学校側がどのようにそれを促進したり補助したかを書くべきでは？</p> <p>p.3の1-1-4。将来構想を抱くのは学校ではないのか？学生なのか？学校だとすれば、授業で学生に考えさせるというのは違うのでは？あくまで学校側が将来構想を描いているかどうか問われているのでは？</p>	4.0
	安部和則	3	—	
	町田そのこ	4	教育理念に共感する人が増えるよう、今後も尽力して頂きたい。	

基準 2. 学校運営				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
3.3	松永裕己	3	<p>理念の共有は非常に重要なので、2-2-1にあるスタンダードブックの配布は評価できる。理念達成のための計画を立て、毎月の会議などで学校運営の管理を行っている点は良いが、計画の戦略性などについてもう少し具体的な内容が見えた方が良い。特に、他校と比較した特色などを明確にしたい。</p> <p>p.4の大項目総括は、「実施したこの評価や達成度」を記述すべきでは？</p> <p>p.6の短期中期計画が理念の達成とどのようにつながる内容となっているのかももう少し説明が欲しい。</p> <p>p.10の文章がですます調になっているので統一した方が良い。</p>	4.0
	安部和則	3	—	
	町田そのこ	4	現状を今後も維持して頂きたい。	

基準 3. 教育活動				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
3.3	松永裕己	3	<p>教育活動に関する計画や実行はきちんとなされており評価できる。習熟度の差異については教育内容的にやむを得ないところがあるが、その対策を具体的に提示し実行すべきである。授業評価については定義を明確にした上で、取り組みを実施してほしい。</p> <p>p.11のウの理容科の定期的ディスカッションは実施しているのか？今後実施するのか？（美容科では既に実施しているとあるが）</p> <p>p.13の3-9-3。卒業生との交流は在学生にとって貴重な機会となるのでぜひ実施していただきたい。（美容科も同じく。3-11-1も同じく）</p> <p>p.14の3-9-4の授業評価は、学生の成績評価ではなく、例えば授業評価アンケートなどで個別の授業内容や教授法を評価するという趣旨ではないか？そのような活動を行っているか？</p> <p>p.15の3-10-1ウ。習熟度の差への対応策はどのように考えているのか？（美容科も同じく。3-11-1も同じく）</p>	3.5
	安部和則	3	—	
	町田そのこ	4	生徒全体の習熟度の向上を今後も図って頂きたい。	

基準 4. 学修成果				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
3.0	松永裕己	3	<p>しっかり取り組まれていると思われるが、実際の成果について報告に盛り込んだ上で課題を明確にしたい。</p> <p>p.21の4-13-1。就職率の推移はどのようになっているのか？</p> <p>p.23,24の4-14-1に関して。国家試験合格率の推移はどのようになっているか？</p> <p>p.25,26の4-15-1に関して。これは卒業生が就職した店舗などからどのように評価されているか、活躍しているかなどを測るという項目ではないのか？（イに記載されている内容でそれができているのか不明確である）。</p>	3.7
	安部和則	2	—	
	町田そのこ	4	国家試験合格率を高めていってほしい。	

基準 5. 学生支援				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
3.0	松永裕己	3	p.29の5-17中途退学率の推移はどうなっているのか？	3.3
	安部和則	3	—	
	町田そのこ	3	生徒が授業に専念できるような環境、空気作りを一度考えてもらいたい。	

基準 6. 教育環境				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
4.0	松永裕己	4	実習時間の確保や地域企業との連携による消防訓練など、適切に実施されていると思われる。	4.0
	安部和則	4	—	
	町田そのこ	4	実務実習にただ行くだけでなく、最大限有意義なものになるよう事前からの準備を大切にしてほしい。	

基準 7. 学生の募集と受入れ				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
3.7	松永裕己	4	適切な運営がなされていると思われる。 定員充足率はどうなっているのか？	3.7
	安部和則	3	—	
	町田そのこ	4	今後も多くの生徒が来ますように。	

基準8. 財 務				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
4.0	松永裕己	4	適切な運営がなされていると思われる。	4.0
	安部和則	4	—	
	町田そのこ	4	今後も継続して頂きたい。	

基準9. 法令の遵守				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
4.0	松永裕己	4	自己評価報告書の公開など適切に実施されている。 個人情報保護方針をWebで公開するなど適切に実施管理されていると思われる。	4.0
	安部和則	4	—	
	町田そのこ	4	今後も継続して頂きたい。	

基準10. 社会貢献・地域貢献				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
3.3	松永裕己	3	p.56の10-36-2海外からの学生研修受け入れは実施しているのか？	3.5
	安部和則	3	—	
	町田そのこ	4	地域に求められている活動ができればよいと思う。	

総 括				
平均評定	委員氏名	評定	意見	自己評価
—	松永裕己	—	<ul style="list-style-type: none"> ・全般的には適切に運営されていると思われる。 ・一部、具体的な取り組みに「～する」ということが書かれているが、何を行ったか記載すべきである。 ・各項目の総括は、自己点検の結果を記載すべきだと思われるので「～する」ではなく、実施したことのふりかえりや評価を入れた方が良いと思われる。 ・全体的に、より具体的に「いつ、何をしたのか」を記載した方が改善活動に繋がりやすいのではないか。 	—
	安部和則	—	<p>卒業生の最終結果として、 国家試験の合格で卒業式を迎えるのが理想です。 合格率の低さの原因はなんなのか。 その責任はどうおとりになるのか。</p> <p>生徒募集の広報活動について（45ページ） 現状・具体的な取組等で、一部数店舗のオーナー達に伝わっても本校同窓会と北九州理容連盟には伝わっていない。 九州CTBの方針ならば、それに従います。</p>	
	町田そのこ	—	—	